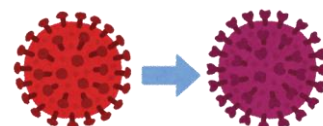


# 《健康だより》新型コロナ 変異株について

環境保健部 平安山 智子

## 日本を含む世界中で、新型コロナウイルス オミクロン株の変異型：

世界で流行する新型コロナウイルスは99%以上がオミクロン株となりました。そのオミクロン株にも様々な亜型が存在し、それらが出現と消滅を繰り返しながら現在も変化を続けています。とりわけ亜型：BA.4とBA.5の感染者数が世界で急増しています。日本でも、今夏の第7波が猛威を奮っています。そこで、記事執筆時点での情報をQ&Aの形でみなさんに紹介します。感染予防にお役立てください。



### Q. 変異株ってなんですか？

A. ウイルスの形態や性質（免疫反応の強さ、薬剤の効き方、症状や毒性、感染力）が、従来のウイルスと異なり、感染予防や治療にあたって従来のウイルスと区別をつける必要がある場合、大きく形状・性質が異なる系統を「株」、同じ株の中でも形状・性質が少し変異した系統を「変異株」と呼び、従来株から区別します。

### Q. どうして新型コロナウイルスは次々と変異を繰り返すのですか？

A. 病原性のウイルスは、突然変異や交雑で新しい形態や性質を次々と獲得していく特徴があります。変異のうち、たまたま従来の株よりも感染力や増殖力の強いものが選抜・淘汰されて新たな流行となります。また、予防接種で集団免疫が獲得されると、従来のウイルスに対する免疫反応から逃れた性質を有する新たな変異株が増殖しやすくなる場合があります。

### Q. 変異株 BA.4、BA.5 の特徴はなんですか？

A. オミクロン株の一種で、感染症状や重症化率は従来株と変わらないとされます。一方、感染力に関しては、従来株のBA.2と比べ、感染が約35%速く広がるという報告があります。2022年1月に南アフリカで確認されたあと、5月以降には欧米を中心に広がり、6月中旬の段階では世界で検出される新型コロナウイルス全体の40%ほどを占めています。

### Q. 変異株 BA.4、BA.5 に対して、すでに接種したワクチンは有効ですか？

A. (海外での統計によると) ワクチンの接種は依然として、重症化や死亡のリスクを下げるのに有効です。しかし中和(=ウイルスを不活化)するのに必要な抗体の量が従来株よりも増えていることから、2回のワクチン接種を済ませてから時間の経っている方や高齢者・持病など、抗体の量が少ない方は、発症・重症化のリスクがあるとされています。



### Q. 変異株 BA.4、BA.5 に対する効果的な予防法はありますか？

A. 従来の株への対策(マスク、三密回避、手消毒)が、依然として有効とされています。また、第二回のワクチン接種から間の開いている方は、第三回接種により中和抗体の量を高めておくことが案内されています。



### Q. 変異株 BA.4、BA.5 に関して、今後特に気をつけることはありますか？

A. 感染の流行は拡大基調にあります。お住まいの都道府県の発する新型コロナウイルス感染症対策情報が随時更新されてゆきますので、最新の情報に基づいて感染予防を図ってください。